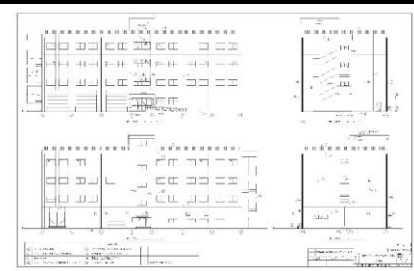


1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	長浦庁舎新設工事	階数	地上4F
建設地	神奈川県横須賀市田浦町無番地ほか	構造	RC造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	69人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年
建物用途	事務所	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2018年10月 予定	評価の実施日	2017年4月6日
敷地面積	1,885 m ²	作成者	㈱泉創建エンジニアリング
建築面積	662 m ²	確認日	2017年4月6日
延床面積	2,587 m ²	確認者	㈱泉創建エンジニアリング



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.9 ★★☆☆☆☆

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.5

Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.7

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.9

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 1.8

LR 環境負荷低減性

LR のスコア = 3.3

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.7

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.9

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.3

3 設計上の配慮事項		
総合 建物内部は利用者の健康・快適さ、外部は環境配慮を重視した設計になっている。	その他 特になし。	
Q1 室内環境 高い外皮性能、昼光率、自然換気性能を有し、利用者の健康・快適さに配慮した計画を行っている。	Q2 サービス性能 階高4.050mにより、開放感および空間にゆとりのある計画となっている。また、耐用年数の長い部材を採用している。	Q3 室外環境(敷地内) 特になし。
LR1 エネルギー LED照明器具採用による消費電力の低減に努めている。	LR2 資源・マテリアル 節水器具の採用による資源の浪費を抑えている。	LR3 敷地外環境 LCCO ₂ 排出率を抑えている。

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される